

2021 年度実施概要

学校名

益田市立高津小学校

採択活動名

高津フューチャードリーマー

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. 高津川ってどんな川？	4	総合的な学習の時間
2. 高津川ってきれいな川？	4	総合的な学習の時間
3. 高津川ってどんな生き物がいるの？	4	総合的な学習の時間
4. 高津川って海とどんなつながりがあるの？	4	総合的な学習の時間

取り組みの概要

身近な高津川について学び、そのつながりとしての海の学習を軸に学習を計画した。

本単元では、2つの体験学習を行った。

1つ目は、ガサガサ体験である。高津川の源流へ行き、水源地の見学をしたり、近くの川で生き物を捕まえたりした。水源地の見学では、実際の水源地から湧き出る清水の様子を見て、清流といわれる理由を感じとっているようであった。また、近くの川で生き物を捕まえる活動では、捕まえた生き物の観察を通して、多種多様な生き物が生息していることやきれいな水質環境でしか生きられない生き物が多く生息していることに気付いていた。

2つ目は、河口の学習である。河口へ行き、日本海に面する浜辺の様子を見学したり、生きているハマグリを観察したりした。浜辺の見学では、浜に埋まっている漂着物を探し、打ち上げられたゴミや貝がらを回収した。漂着物の中にはきれいな貝がらもあったが、プラスチック容器や靴といった生活ゴミが多くあることに驚いた様子であった。また、大雨の後だったため、大量の流木も打ち上げられていた。ハマグリの観察では、ハマグリを採る道具を使って、実際のハマグリ漁の様子を見せていただいたり、ハマグリが自ら砂に埋まっていく様子を見たりした。実物を目の当たりにして、児童はハマグリの生態や漁の仕方にとっても興味をもち、熱心に観察していた。

単元を通して、体験活動で現地に行ったり、直接観察したりする活動を行うことで、児童は川と海とのつながりについて、関心をもって学習をすることができた。



活動中の写真

デジタルデータにて2~3枚の添付をお願いします。

(本ファイルへの貼り付け、別ファイルでの添付、どちらでも構いません)